

Dialog 26 Giving a reason 理由を言う

口語訳

Roles: Heinrich= H, Kei= K

Kei is watching a video.

Heinrich wants to go outside and play.

H: Let's go outside and play.

K: No... I don't feel like it.

H: Why not?

K: Because I'm watching this video.

H: You've already seen it a few times, haven't you? Why are you watching it again?

K: Because it's my favorite American movie... and because it's good English practice.

H: Well, let's practice English outside.

K: Why do you want to play outside so much?

H: Because it's a nice, sunny day...

Come on. Let's go.

K: Alright. Just wait a second -This part is great.

ケイはビデオを観ています。

ハインリックは外へ行って遊びたがっています。

ハ： 外に出て遊ぼうよ。

ケ： ううん、そんな気にならないよ。

ハ： どうして？

ケ： だって、このビデオを見てるから。

ハ： もう何回か見たんだよね？ 何でまた見ているの？

ケ： だってこれはぼくのお気に入りのアメリカ映画で、それに英語のいい練習になるから。

ハ： ねえ、英語の練習は外でやろうよ。

ケ： 何でそんなに外で遊びたいの？

ハ： だって陽がさして気持ちのいいお天気だし..... 行こうよ、一緒に。

ケ： わかった。ちょっとだけ待って。ここが いい場面なんだ。

Target Expressions

—理由を言う表現—



このダイアログのポイントは”Because... (なぜなら...)”という理由を言う表現の使い方よ。

理由は「なぜか？」と問われた時に答えるものです。このダイアログでも”Because ~”は”Why ~ ? (なぜ ~ ?)”という問いに対する答えの中で使われています。

例： Because I'm watching this video.

ハインリックの「外に行かない理由は何でか」に対する圭の答。

Because it's my favorite American movie...
and because it's good English practice.

ハインリックの「何回か見たことがある映画をまた見ている理由は何でか」に対する圭の答。

Because it's a nice, sunny day.

圭の「そんなに外で遊びたい理由は何でか」に対するハインリックの答。



Kei's Advice

～なぜこう訳すの？

Teachers' Only 先生以外閲覧禁止

逐語訳

いいえ.....僕はそのような気がしません。
ううん、そんな気にならないよ。

ここでは"feel like～"で「～飲みたい、食べたい気がする」「～したい気がする」という意味があります。

I don't feel like it. の"it"はハインリックの台詞にある「外に行って遊ぶこと」"going outside and playing"です。

Like に続く"～"の箇所には～ing が続くことが知られていますが、そのほかでも名詞相当語句であれば続けることができます。

来て下さい。行きましょう。行こうよ、一緒に。
"Come on"には文字通り「来て」という意味もありますが、相手の気持ちを励ましたり、引き立てたり、親しみを表したりする表現としても使われます。ここではハインリックが「来て」と言っているともとれますが、良い日なのに室内から動こうとしないケイを外に行く気にさせようと、気を引き立てているとも考えられるので、このような訳になりました

ケイはビデオを観ています。

ハインリックは外へ行って遊びたいと思っています。

ハ： 外へ行って遊びましょう。

ケ： いいえ.....僕はそのような気がしません。

ハ： なぜしないのですか？

ケ： なぜなら僕はこのビデオを観ているからです。

ハ： 君はもう何度かそれを観ましたよね？

なぜそれをまた観ているのですか？

ケ： なぜならそれは僕のお気に入りのアメリカ映画だからです.....そしてなぜならそれは良い英語の練習だからです。

ハ： ねえ、外で英語の練習をしましょう。

ケ： なぜ君はそんなに外で遊びたいのですか？

ハ： なぜなら良い、陽の当たる日だからです..... 来て下さい。行きましょう。

ケ： わかりました。ただちょっと待って下さい。この場面は素晴らしいのです。

"Because"は従属接続詞なので、文語（書き言葉）では単独で使うことはできませんが、口語（話し言葉）では、ダイアログ内の会話のように単独で使う方が一般的です。

口語では発音も be-が落とされ、'cause だけになることがあります。

例："Why aren't you playing with them?"（なぜ彼らと遊ばないの？）

"Cause I'm busy."（だって忙しいんだもの。）

Because of～という表現にすると、後には文ではなく、名詞相当語句を続けることができます。

例：The party was canceled because of bad weather.
（悪天候のためパーティーは中止された。）

"Because"は**新情報である理由**を述べる文に付きます。旧情報である理由を述べる文に付く"as" "since"と比較すると.....。

例：Because I'm watching this video.

ハインリックは圭が外で遊ばない理由を知らないのので、**新情報**としてこの回答が与えられる。

例：As I didn't know him, I couldn't call him.

私は彼を知らなかったのので、彼に呼びかけることができなかった。

例：Since he is ill, we can't take her with us.
彼女は病気だから、私達は彼女を連れて行けない。

"as" "since"共に「知っての通り～だから」という気持ちを暗示して使われている。



Target Expressions

—理由を言う表現—